

# いてふ

一般財団法人 防府消化器病センター

防府胃腸病院

防府胃腸病院 広報誌

2018年7月 第15号



## 3Dプリンターと医療

一般財団法人 防府消化器病センター 防府胃腸病院長 三浦 修

近年にわかに注目されている3Dプリンターですが、その嚆矢は意外と古く、1980年代に我が国の研究者が、光硬化性樹脂を使った光造形法の特許を出願しています。その後、米国などでいくつかの研究がありましたが、2000年代以後、熱溶解積層法（FDM法）や粉末焼結造形法（SLS法）に関する権利期間が満了となり特許権が失効すると、急速にベンチャー企業などによる3Dプリンターの製品化が進みました。

現在、医療分野とくに形成・整形外科領域では、患者さんの骨格を再現した骨格モデルを使った手術支援がすでに保険適用され、歯科医療でも歯型のスキャンデータから樹脂製の正確なモデルを作り、金属製の鋳物を作製するなど実際の治療にも利用されています。

3Dプリンターを使用することで、安価により早く臓器モデルを作れるという利点以外に、柔らかい樹脂素材であるために、切開や縫合などの実際の手術の際のシミュレーションにも利用されています。

その他にも、多くの医療分野での応用が考えられていて、オーダーメイドで個人個人にフィットする義足や義手、補聴器の作成、人工心臓弁や人工血管の開発や、患者さんの血管の形状に合わせたステントグラフトの作成、さらに再生医療に利用する「バイオ3Dプリンター」の普及など、その可能性は急速に広がっています。

今後、医療用3Dプリンターの発展あるいは再生医療への応用は、患者さんにとって肉体的にも負担の少ない、より高度で有益な医療へと導いてくれるものと思われます。



当検査科は現在 10 名の臨床検査技師で業務にあたっています。

臨床検査は病気の診断や治療方針の決定、また治療効果を判断するうえで欠くことができません。

当院では様々な臨床検査が行われていますが、患者様を直接検査する超音波・心電図・肺機能や患者様から採取した検体を検査する生化学・感染症・腫瘍マーカー・血液・尿・病理組織・細胞診・その他、多岐に渡ります。さらに外来患者様の採血業務も看護師と協力して行っています。近年では耳鼻咽喉科のひよしくリニックからの依頼で、睡眠時無呼吸症候群検査の受入れも行っております。

超音波検査については肝・胆・膵などの上部消化器実質臓器だけでなく、下腹部の臓器や消化管についても可能な限り観察するようにして、虫垂炎・胃癌・大腸癌や消化器疾患以外の病気の発見にも貢献しています。

臨床検査は正確性と迅速性が常に求められますが、日本医師会・日本臨床検査技師会・山口県臨床検査技師会が主催する精度管理事業に参加して検査の質の向上・維持に努めております。

検査を通して患者様の役に立てるように、全ての検体は患者様の一部と考え、迅速かつ的確な検査結果の報告を心がけて日常業務に取り組んでまいります。



### 2017 年検査件数

超音波検査	約 7,500 件	尿検査	約 9,000 件
心電図検査	約 4,100 件	病理組織検査	約 2,000 件
血液算定検査	約 17,000 件	細胞診検査	約 200 件
血液凝固検査	約 1,800 件	終夜睡眠ポリグラフィ	108 件



生化学自動分析装置  
(処理能力 最大 1200 テスト/時)



超音波診断装置(4 台稼働)



症状とは無関係に偶然発見された膀胱腫瘍



## 第 120 回健康公開講座のご報告

中原中也記念館 名誉館長 福田百合子先生

先月の 27 日に開催いたしました第 120 回健康公開講座では、「**こころ・ことば・からだ**」と題して中原中也記念館名誉館長の福田百合子先生にご講演いただきました。溢れんばかりのご経験と知識、そして先生ご自身のきらめく純粹さがとても印象的でした。現代の不確かな世界に揺れる「**こころ**」、異なる意見を持つ人々を知り受け入れていくこと、「**ことば**」を選んで「**こころ**」を表現することの大切さ、また

「**ことば**」で表現することにより他者と繋がり、協調することで更に自らの健康に結びつくこと、岩崎由純氏のペップトーク術のご紹介など、あっという間に時間が

経ちました。不確かな世界に生きてなお、好奇心をもって前向きに、自ら「**ことば**」で表現していくことが「**からだ**」の健やかさにつながっていくのだと教えられたひと時でした。ご来場いただいた皆様ありがとうございました。



## 「七夕コンサート」 ～ Jazz トリオ「そよ風」～

昨年のクリスマスに引き続き、当院で 2 回目の院内演奏会になりました「七夕コンサート」は、台風接近の悪天候の中ではありましたが、100 名以上の皆様にお集まりいただき、おかげさまでとても素敵な演奏会となりました。この度は、山口大学名誉教授であり医療にも研究にも音楽にも、多彩に、幅広くご活躍中の加藤紘先生率いる Jazz トリオ「そよ風」においでいただきました。本当に「そよ風」のようにさりげなく、ホー

ルの吹き抜けの隅々まで、演奏者の心と音色、そして聴衆の方々の思いが一緒になった暖かさに包まれておりました。おいでいただきました皆様、ありがとうございました。次回の開催をお楽しみに。



## 第 121 回健康公開講座のご案内

第 121 回の健康公開講座は、当院消化器内科部長の藤原純子医師が「**あなたの食道は大丈夫?**」～胸焼け・のどのつまりと胃酸の話～をテーマに講演します。近年増加傾向にあるという食道がんや逆流性食道炎も含め、病気と食事との関係など興味深いお話になると思います。8 月 24 日にアスピラートで開催いたします。どうぞ皆様お誘いあわせの上、ご来場くださいませ。



～ 2018 年 8 月 24 日(金) 19:00 開演 アスピラート 3 階 ～

消化器内科部長  
藤原 純子 医師

# 外来診療予定表

(2018年7月～)

	診察室	月	火	水	木	金	土
午前	1診	松岡	三浦	三浦	松岡	三浦	交代制
	2診	藤原 9:00～	柿本 (1・3・5週)	藤原 9:00～	竹尾		交代制
	3診	竹尾	松岡	竹尾	三浦	松岡	交代制
	5診	柿本	鴨打	柿本	鴨打	鴨打	
	6診	南園	戸田 9:00～	南園		柿本	
午後		戸田	休診	戸田	休診	戸田	休診

診療日時		受付時間	診療時間
平日	午前	8:00～11:00	8:30～
	午後(月・水・金)	13:30～16:30	14:00～
土曜日	午前	8:00～11:00	8:30～

※ 土曜日の診療に関しましては、交代制となっております。  
土曜日の診療予定は受付前に掲示しております。  
出張等で担当医が不在の場合もございますので、受付またはお電話にてお問い合わせください。  
担当医が不在の場合は代わりの医師にて診療を行います。



## 一般財団法人 防府消化器病センター

山口県防府市駅南町 14-33  
TEL: 0835-22-3339 (代表)  
HP: <http://www.hofu-icho.or.jp>

### ■交通機関のご案内

- 【電車】 JR 防府駅よりバス2分(防府市役所前下車)  
または JR 防府駅より徒歩10分
- 【バス】 防府市役所前下車
- 【お車】 山陽自動車道 防府東もしくは防府西インターから10分

## ★地域医療連携・相談室から★

地域医療連携・相談室では、地域連携や在宅医療の充実を図り、患者様が住み慣れた場所でその方らしく生活できるようサポートいたします。お気軽にご相談ください。

TEL:(0835)22-3339 (代表) FAX:(0835) 25-8754 (直通) 担当: 岡屋・金子・三宅

### 編集後記

7月号の「いてふ」を皆様のもとへお届けできるころには、暑い夏の陽ざしとなっていることでしょうか。冬はより寒く、夏はより暑く、そして夕立はより激しく、四季折々といった色調も、以前と比べて厳しく鋭くなっているように感じられますが、厳しい暑さの中にも木陰でほっとする瞬間には癒されます。世事煩雑なご時勢ではございますが、色々な「ほっとする木陰」を大切に、皆様も夏の暑さにくじけないようご自愛くださいませ。

事務局長 栗林 左知